

2020年5月22日

お客様各位

株式会社マルゼン

長期間ご使用していなかった厨房機器の ご使用を再開されるお客様へ

この度の新型コロナウイルス感染症の影響拡大により、罹患された方々、感染防止対策のために甚大な損害を被られた方々には心よりお見舞い申し上げます。

長期間ご使用していなかった厨房機器のご使用を再開させる場合、必ず下記の注意事項をお読みの上、実施して頂きますようお願い申し上げます。

ご不明な点等ございましたら、最寄りの弊社支店・営業所までご連絡ください。

記

●長期間ご使用になっていなかった厨房機器のご使用を再開される場合の注意事項

下記の操作方法は、各製品の取扱説明書に従い実施してください。

・ご使用を再開される前に必ず確認していただきたいこと

1. 換気設備が正常に作動することを確認してください。
2. ガス漏れ警報器等の安全装置がある場合は、安全装置の電源が入っており作動していることを確認してください。
3. 給水の元栓を開き、シンク等の水栓から水を流し、赤水等が出ていないか確認してください。
4. 機器の電源スイッチが OFF になっていること、電源プラグが外れていることを確認してください。

※電源復旧時に機器の電源スイッチが ON に状態だと、自動的に加熱動作が開始しますので対象機種については注意してください。[\(対象機種一覧\)](#)

5. 機器本体、庫内、槽内等の清掃を実施し、各部品等が確実にとりついていることを確認してください。
6. 機器の周りに可燃物などが置かれていないか確認をしてください。
7. 各機器の取扱説明書「使い方」に従い操作を開始してください。

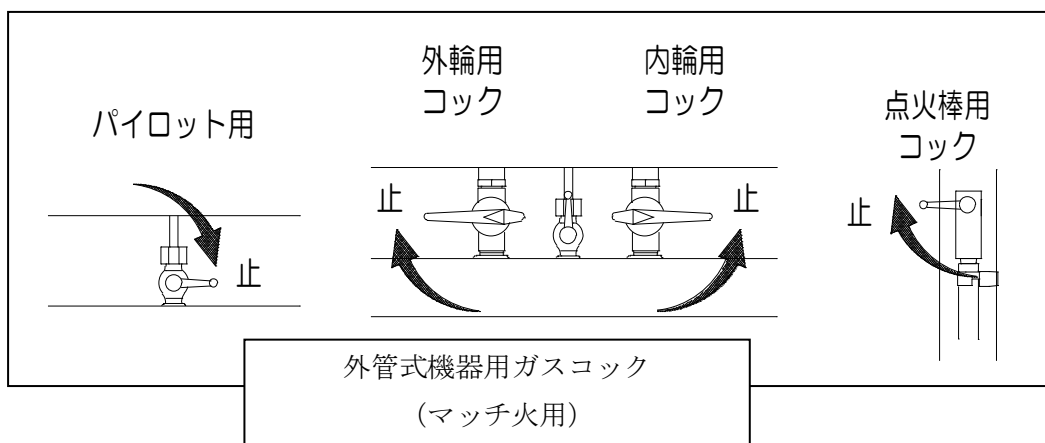
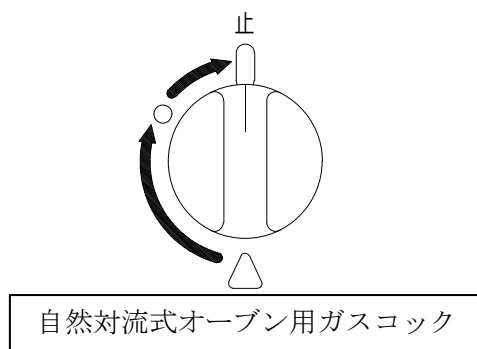
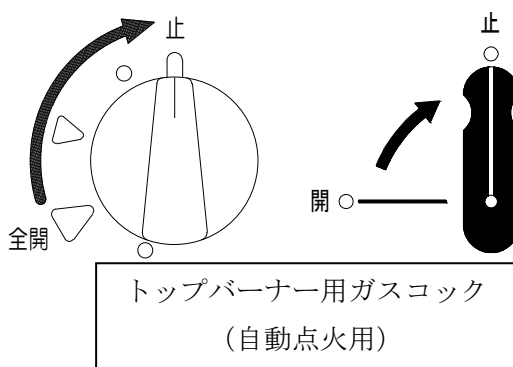
※機器本体の時刻設定や予約機能の設定内容がリセットされている場合がございます。設定の状態を確認し、リセットされている場合は再度設定してください。

・ガスを使用している製品について

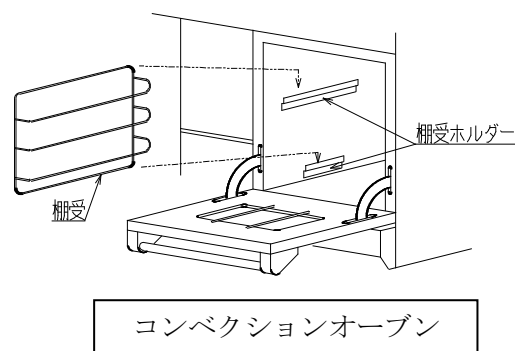
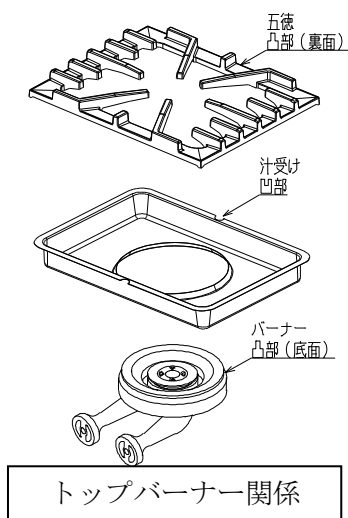
1. 厨房内のすべてのガス機器の各種コック（パイロットバーナー、点火棒、ガスコック等）が閉まっていることを確認してください。
2. ガスの大元の栓を開け、ガス経路にてガス漏れが無いことを必ず確認してください。
もし、ガスの漏れが発見された場合は、至急ガス栓を閉じ、ガス供給事業者へご連絡してください。また、ライターやマッチ等の「火気」は絶対に使用しないでください。電灯や換気扇等のスイッチにも触らないようにしてください。
3. ガス経路でガス漏れが無いことを確認したら、ガス機器の元栓を開け、1台ずつガス漏れが無いことを確認してください。
4. 各機器の取扱説明書の「使い方」に従って操作をしてください。
最初の点火の際は必ず、正常に点火しているか確認をしてください。

・ガスレンジ、ガスコンロ、ガススープレンジ、中華レンジ等

1. 各種コック（パイロットバーナー、点火棒、ガスコック等）が閉まっていることを確認してください。



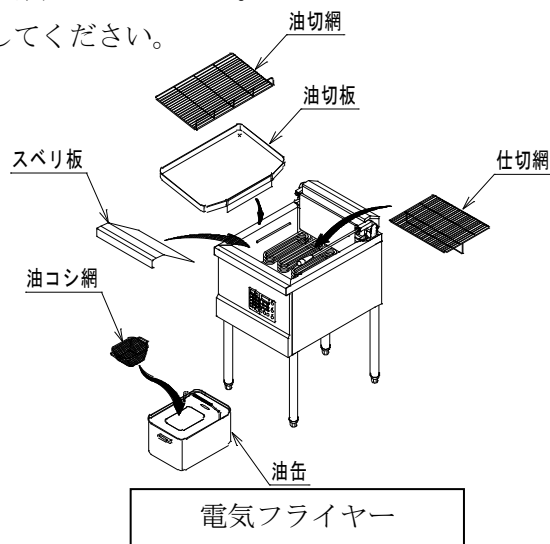
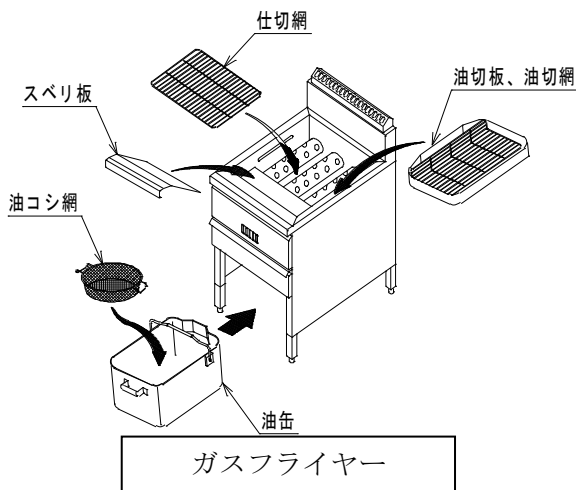
- バーナー、五徳、汁受けや付属品が正しく取り付けられているか確認をしてください。
汚れ等が付着している場合は清掃してください。



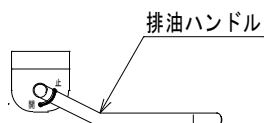
- ガスの元栓を開け、元電源を入れてください。
- 各機器の取扱説明書に従って調理を開始してください。
※最初の点火の際は必ず、正常の点火・燃焼しているか確認をしてください。

・フライヤー (ガス、電気)

- ガスフライヤーはガスコックが閉まっていることを確認してください。
- 機器の部品や付属品等が正しく取り付けられているか確認してください。
本体や油槽に汚れ等が付着している場合は清掃してください。



- 排油ハンドルを閉めてください。

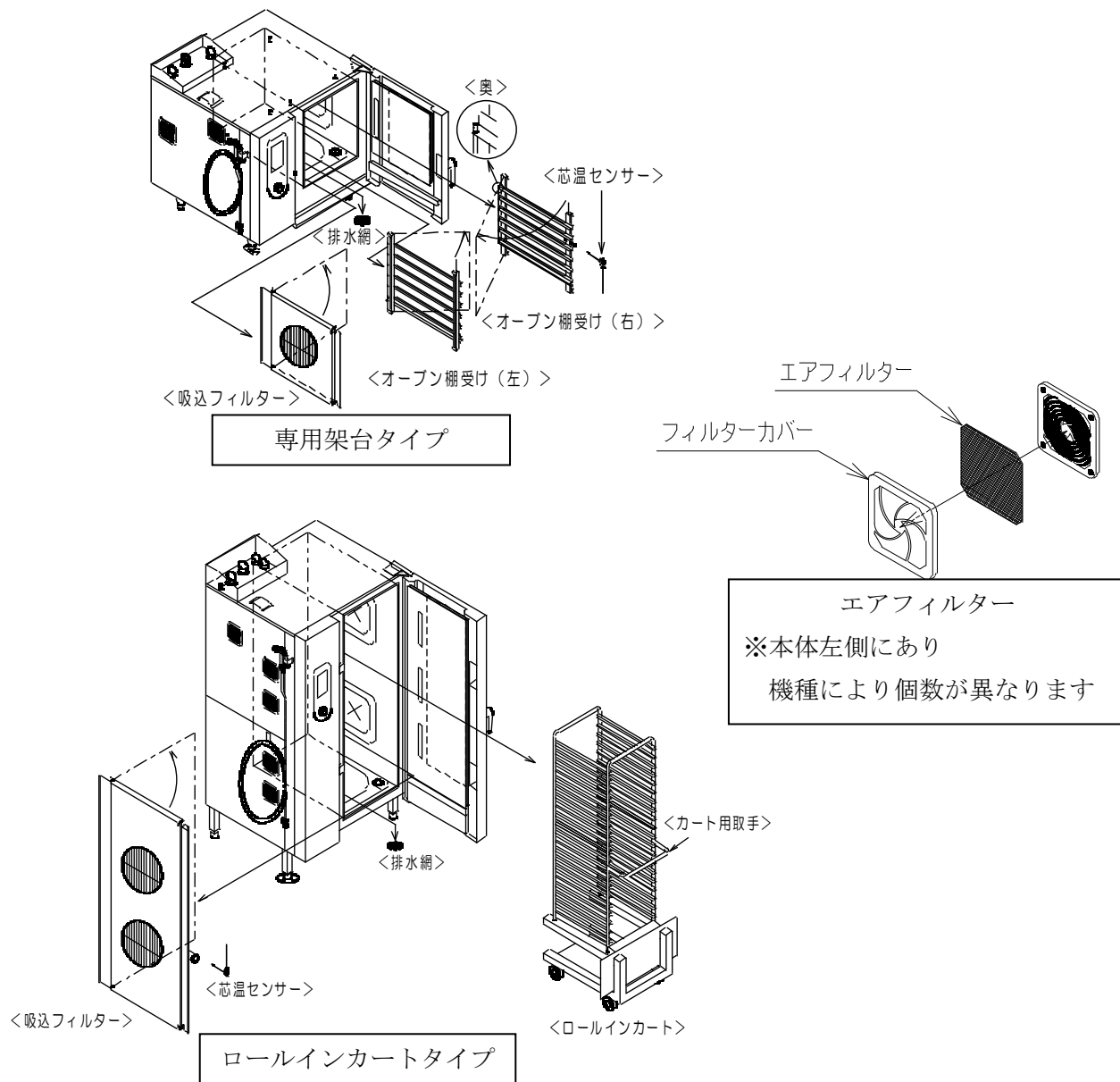


- ガスの元栓を開け、元電源を入れてください。
- 各機器の取扱説明書に従って調理を開始してください。

・ スチームコンベクションオープン（ガス、電気）

1. 吸込フィルター、オープン棚受、芯温センサー、エアフィルター等が正しく取り付けられているか確認してください。

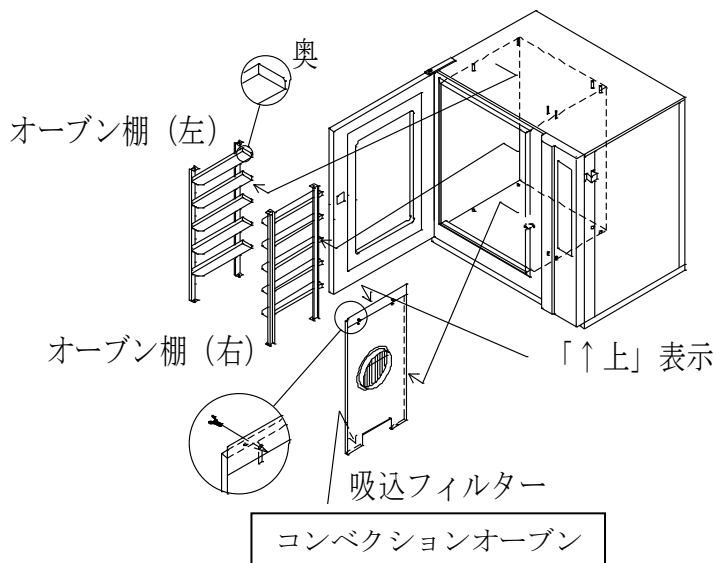
本体や庫内、各部品に汚れ等が付着している場合は清掃してください。



2. ガス、給水の元栓を開け、元電源を入れてください。
3. 各機器の取扱説明書に従って調理を開始してください。
時刻設定やメニュー設定が正しい状態であるか確認してください。

・ベーカリー機器

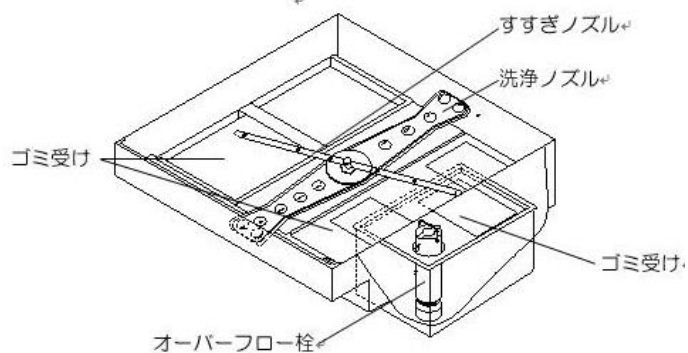
1. 吸込板やオープン棚受け（コンベクションオープン）、炉床（デッキオープン）が正しく取り付けられているか確認してください。
本体や庫内に汚れ等が付着している場合は清掃してください。



2. 給水の元栓を開け、元電源を入れてください。
3. 各機器の取扱説明書に従って調理を開始してください。
メニュー設定が正しい状態であるか確認してください。

・食器洗浄機

1. ゴミ受け、オーバーフロー栓、すすぎノズル、洗浄ノズル等が正しく取り付けられているか確認してください。
本体や洗浄槽内に汚れ等が付着している場合は清掃してください。

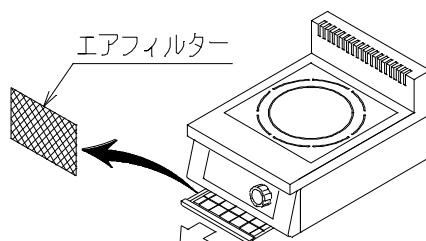


2. 給水、給湯の元栓を開け、元電源を入れてください。
3. 機器の電源を ON にして給湯動作を開始してください。
4. 給湯完了後に洗浄槽のお湯を排水し、再度給湯動作を行ってください。
この際、洗浄槽に汚れや赤水がある場合は、汚れがなくなるまで、洗浄槽の排水と給湯動作を繰り返してください。（配管経路等に汚れが溜まっている場合があります）
5. 各機器の取扱説明書に従って洗浄を開始してください。

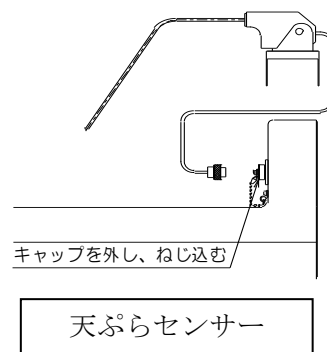
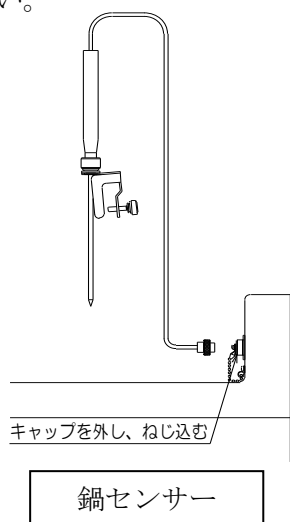
・IH 機器

1. 本体下部のエアフィルターが汚れていないことと、トッププレートにヒビや割れがないことを確認してください。

本体やトッププレートに汚れ等が付着している場合は清掃してください。



2. 鍋センサー、天ぷらセンサーを使用している場合は、配線が接続されていることを確認してください。

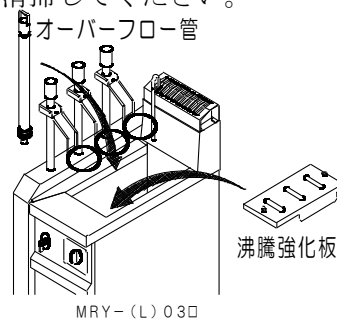
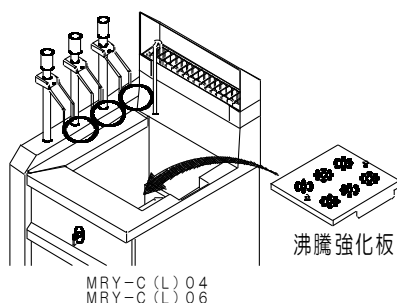


3. 給水の元栓を開け、元電源を入れてください。
4. 各機器の取扱説明書に従って調理を開始してください。
メニュー設定が正しい状態であるか確認してください。

・ゆで麺機、ラーメン釜、日本そば釜、うどん釜、スパゲティ釜等 (ガス、電気)

1. ガス機器はガスコックが閉まっていることを確認してください。
2. 沸騰強化板やオーバーフロー栓等が正しく取り付けられているか確認してください。
※沸騰強化板、オーバーフロー栓の形状は機種によって異なりますので、取り付け方法については付属の取扱説明書をご確認ください。

本体や槽内に汚れ等が付着している場合は清掃してください。



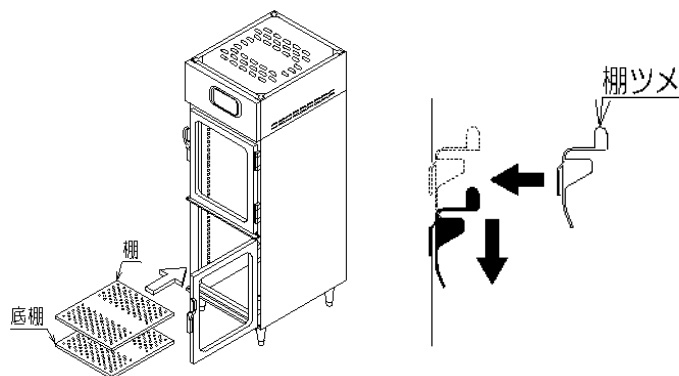
3. 排水ハンドルを閉めてください。
4. ガス、給水の元栓を開け、元電源を入れてください。
5. 各機器の取扱説明書に従って調理を開始してください。

・蒸し器、ウォーマー等（ガス、電気）

1. 機器の部品や付属品が正しく取り付けられているか確認してください。
本体や槽内、タンクに汚れ等が付着している場合は清掃してください。
2. 給水の元栓を開け、機器に給水をしてください。
3. 給水完了後に排水を一度行ってください。
※槽内やタンク内に汚れが溜まっている場合があります
4. 排水ハンドルを閉めてください。
5. ガスの元栓を開け、元電源を入れてください。
6. 各機器の取扱説明書に従って調理を開始してください。

・湿温蔵庫

1. 棚ツメ、棚、底棚が正しく取り付けられているか確認してください。
本体や槽内、貯湯タンクに汚れ等が付着している場合は清掃してください。



2. 給水の元栓を開け、元電源を入れてください。
3. 各機器の取扱説明書に従って調理を開始してください。

※ご不明・ご心配な点がございましたら、最寄の弊社事業所までご連絡願います。

以上